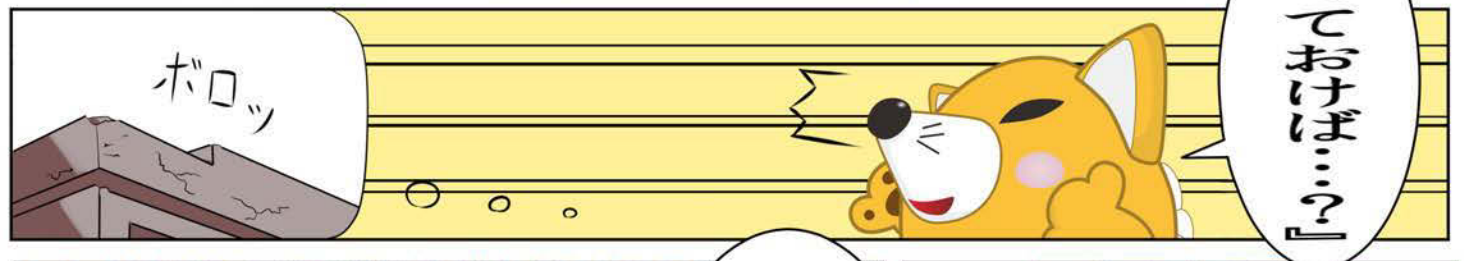


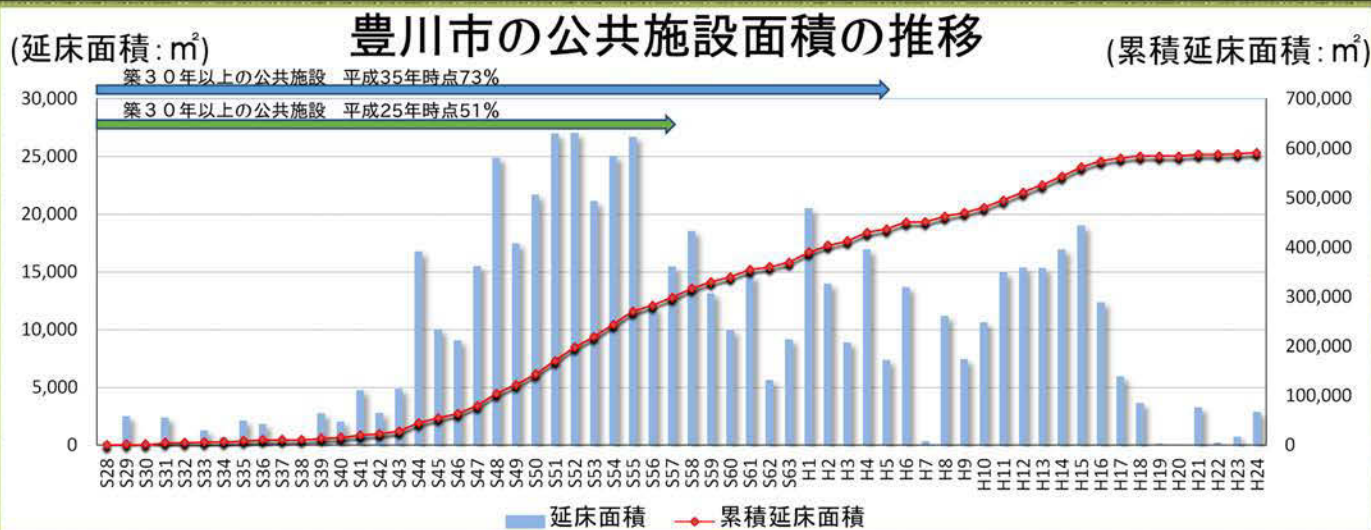
# マンガでわかる公共施設適正配置









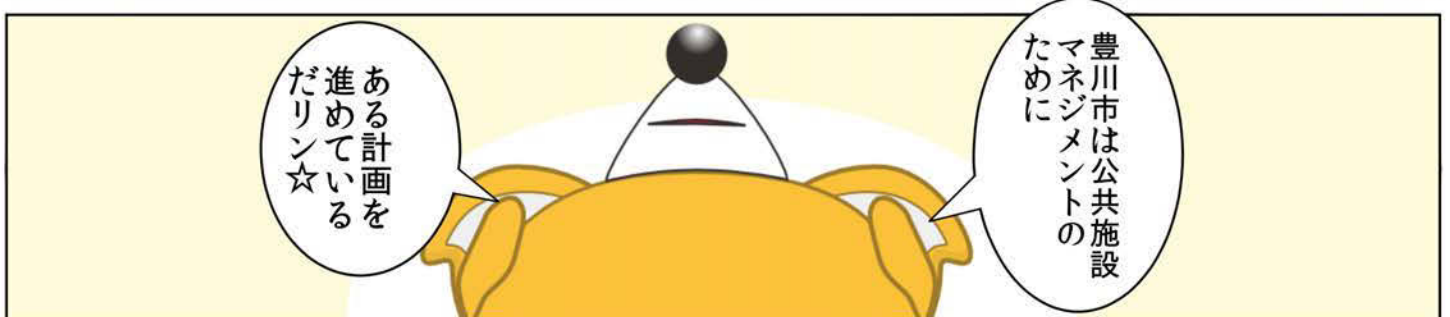
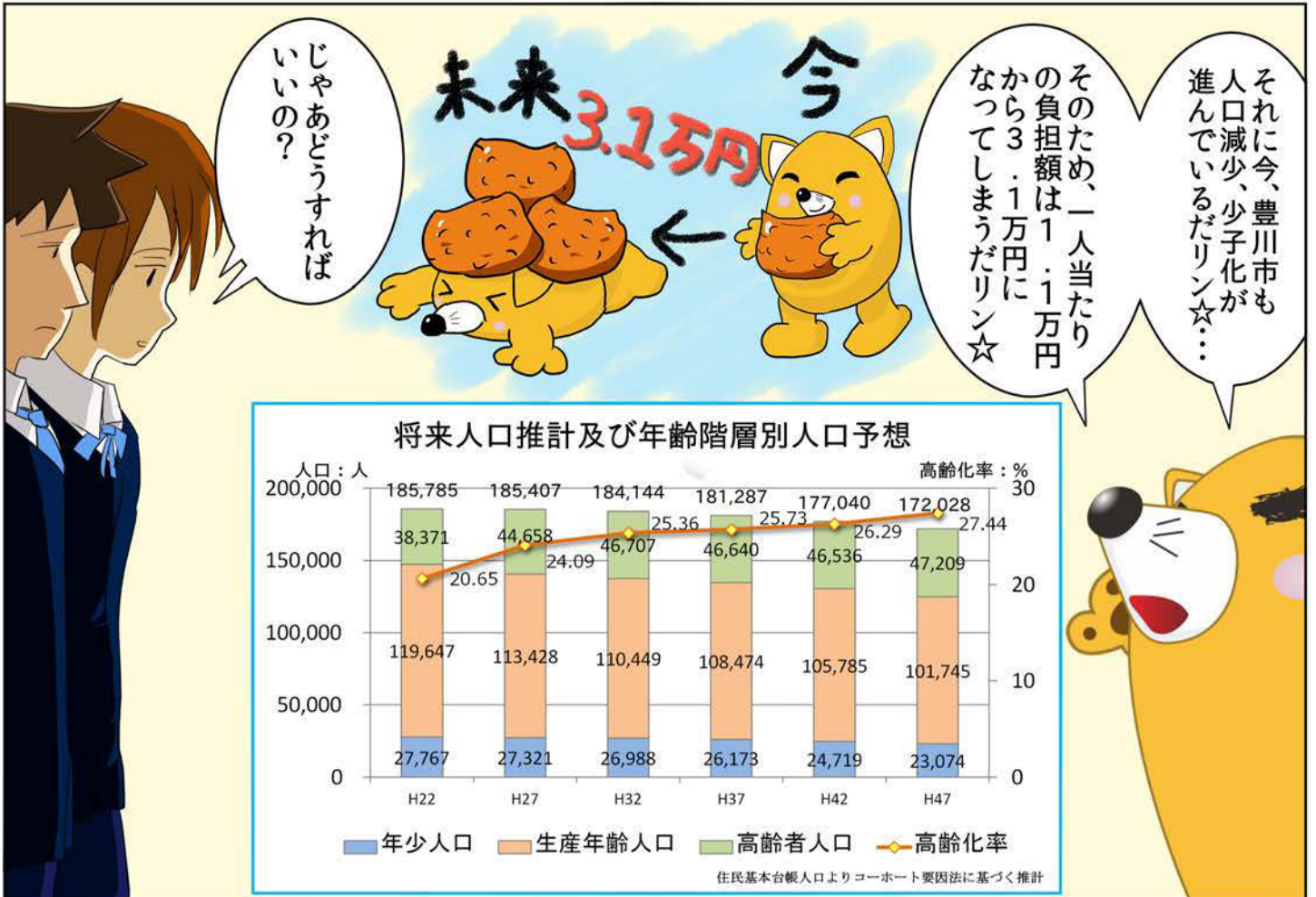


築40年以上	築30年以上	築20年以上	築20年未満
79,983.59m <sup>2</sup> (14%)	218,329.35m <sup>2</sup> (37%)	131,504.62m <sup>2</sup> (22%)	161,578.41m <sup>2</sup> (27%)

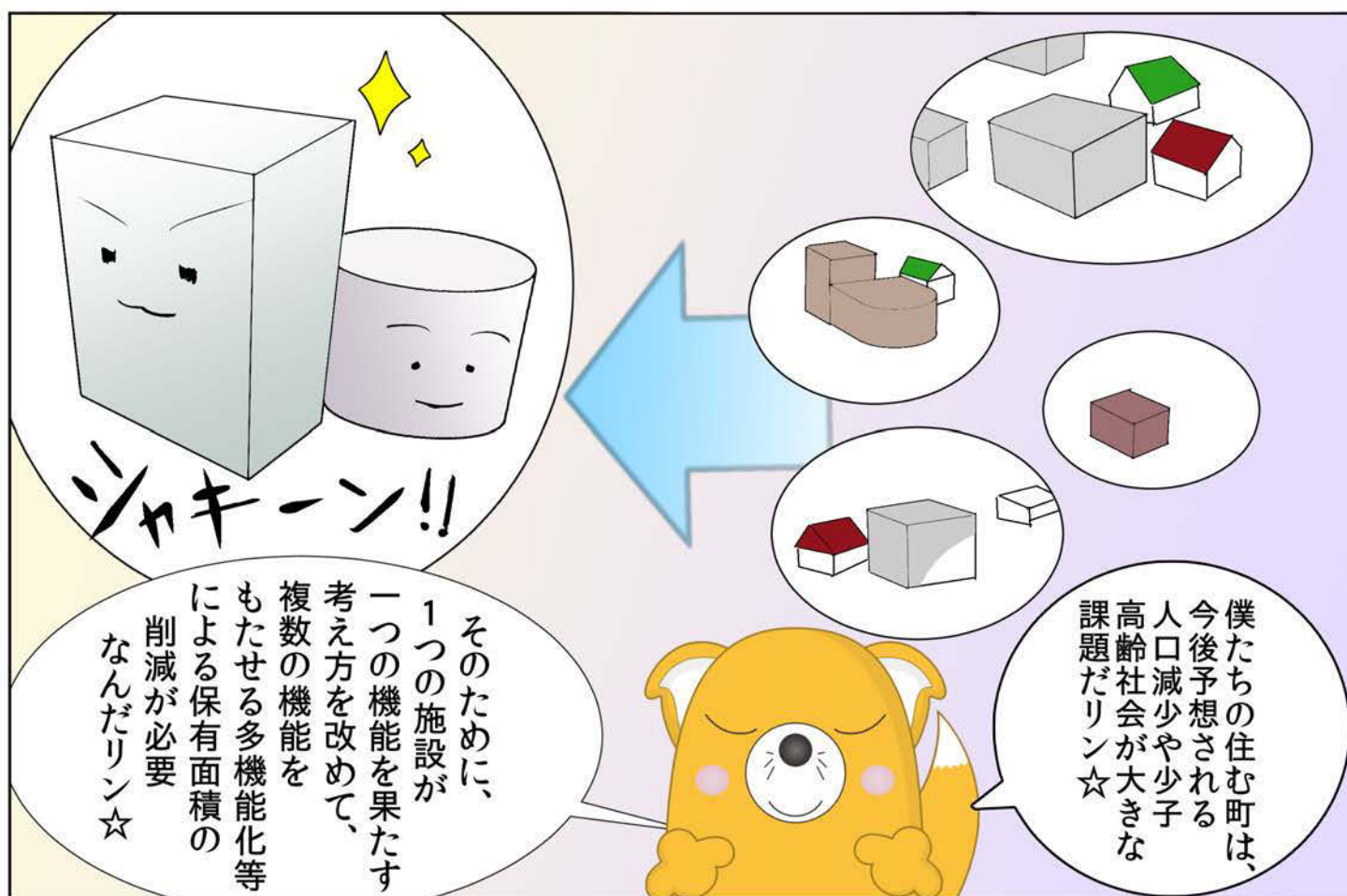
築30年以上の公共施設は51%、  
これらの施設を維持していくためには、  
今後の建替え・大規模改修費用として…  
**50年間で2,667億円!!**  
**1年平均は53.3億円!!!** (現状は21.5億円)











## 類似機能の集約化

中学校区



機能集約

集約後

中学校区



豊川市には  
ひとつの中学校区  
に、同じような機能  
をもつ建物が複数  
あるだリン☆

それらを一つに  
まとめてしまおう、  
という案もある  
だリン☆



そのほうが  
分かりやすいね

同じ中学校区なら、  
距離もそこまで  
変わらないしなあ



## 建物の複合化

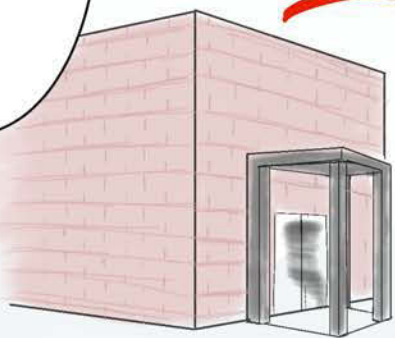


郷土資料館

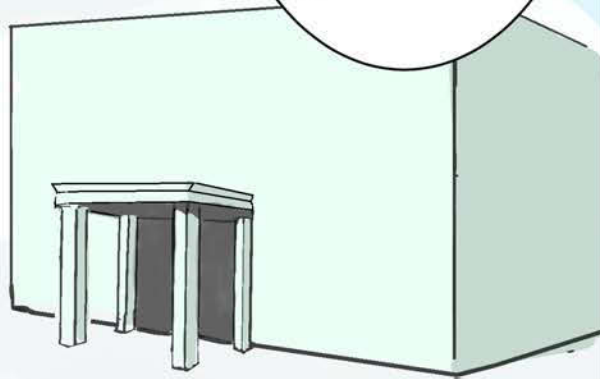
それから  
新しく改修する  
建物の中に、周り  
の建物の機能を  
まとめてしまおう、  
という案もあるだリン☆

他市では、  
郷土資料館と  
文化施設を統合した  
事例や図書館を  
複合化した事例が  
あるだリン☆

複合化



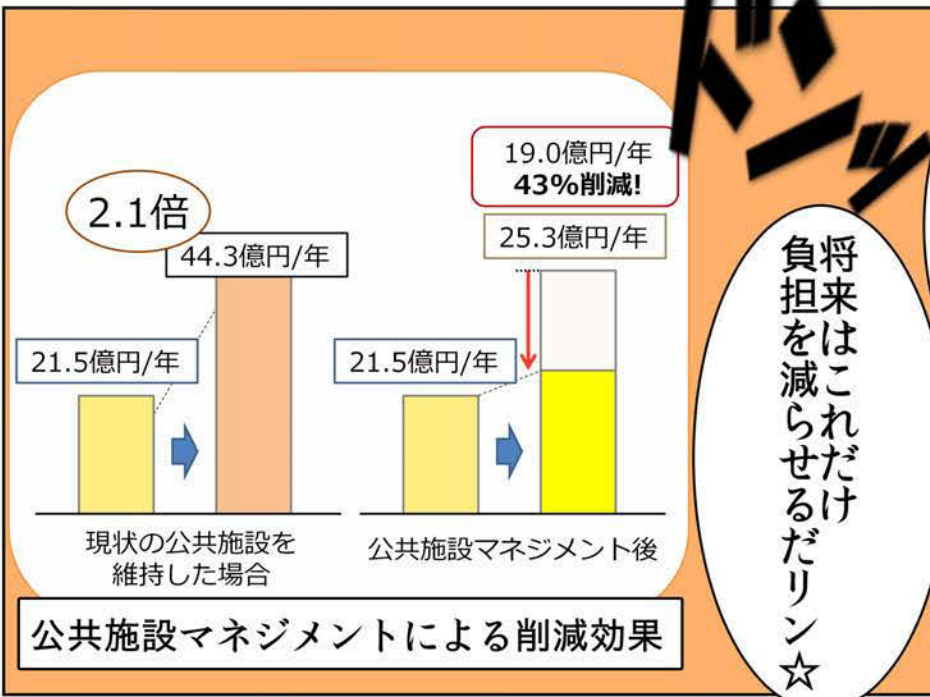
図書館



文化施設



ドンッ



これらの計画を行うことで...

将来はこれだけ負担を減らせるだリン☆

50年間で

◎公共施設の維持更新費用43%削減

◎市の保有面積を30%削減

最終的には、これが目標だリン☆

市民の君たちにも目標達成のため協力してほしいだリン☆

だから、

でもこれは、市役所だけの力じゃ足りないだリン☆



豊川市では平成24年度から昨年度にかけて、「豊川市公共施設白書」及び「豊川市公共施設の削減目標及び用途別における施設の方向性」を作成し、公表しました。

今年度は、本方針に基づき老朽化施設の統廃合、機能や利用圏域の重複する施設の多機能化・複合化等への実施プランとなる「豊川市公共施設適正配置計画」を策定し、さらに、公共施設の長寿命化に向けた調査を実施していきます。

発行年月日 平成26年8月

発行元：豊川市総務部管財契約課

問合せ：0533-89-2108

Eメール：keiyaku@city.toyokawa.lg.jp

HPアドレス：<http://www.city.toyokawa.lg.jp/shisei/gyoseiunei/manejiment/facilitymanagement.html>

製作協力 豊橋技術科学大学 アニメーション&コミック研究会  
よだか・つきゅほ・みらりん・胡桃野えるの

